

Ⅲ-1 退職年金決定請求書（F-1）記入例

【請求年月日】
請求日は受給権発生日（65歳の誕生日の前日等）以後となります。
なお、繰上げ請求を希望される場合は、繰上げ請求日を記入してください。

【基礎年金番号】
請求者ご自身の基礎年金番号を記入してください。基礎年金番号は基礎年金番号通知書などにより確認し、正確に記入してください。

【電話番号】・【携帯電話番号等】
自宅の電話番号を記入してください。また、仕事等で日中に連絡の取りにくい場合、入院中や施設入所中の場合には、「携帯電話番号等」欄に連絡の取れる番号を記入してください。

【年金受取機関】
老齢厚生年金と同じ年金受取機関・口座に送金を希望する場合は、①に✓をしてください（②の記入は不要です。）。

老齢厚生年金と異なる年金受取機関・口座に送金を希望する場合は、②に✓をして、以下のとおり記入してください。
＜銀行等（ゆうちょ銀行以外）の口座を希望する場合＞

<input checked="" type="checkbox"/>	① 老齢厚生年金と同じ年金受取機関・口座を指定
<input type="checkbox"/>	② ①以外の年金受取機関・口座を指定

金融機関名	OO銀行	支店(所)	XX	口座番号(右語)	
金融機関コード		店舗コード		234567	
郵便局	ゆうちょ銀行	通帳記号(左語)		通帳番号(右語)	

＜ゆうちょ銀行の口座を希望する場合＞

<input checked="" type="checkbox"/>	① ①以外の年金受取機関・口座を指定
<input type="checkbox"/>	② ①以外の年金受取機関・口座を指定

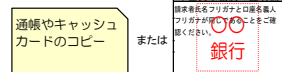
金融機関名	ゆうちょ銀行	支店(所)		口座番号(右語)	
金融機関コード		店舗コード		789012	
郵便局	ゆうちょ銀行	通帳記号(左語)		通帳番号(右語)	

※口座名義が請求者氏名と異なるときは年金の振込ができませんので、請求者ご本人名義の口座を記入してください。

また、希望する年金受取機関の口座が公金受取口座として登録済みの場合は、✓をしてください。

上記②に記載の口座が公金受取口座として登録済みの場合
(公金受取口座を指定する場合、通帳もしくはキャッシュカードのコピーまたは年金受取機関の証明は不要です。)

希望する年金受取機関の口座が公金受取口座として登録されていない場合は、通帳もしくはキャッシュカードのコピーまたは年金受取機関の証明が必要です。



【退職年月日等】
①退職した事由に該当するものを○で囲んでください。
②退職した年月日も記入してください。

【退職年金の繰上げ請求等】
退職年金の繰上げ請求の有無について、記入してください。繰上げ請求を希望される場合は、繰上げ請求年月日も記入してください。

所属番号	証番号	退職等年金給付用
------	-----	----------

退職年金決定請求書

※太線の枠内に必要事項を記入してください。□欄には記入しないでください。

年金証書記号番号	8	給料記録番号	8
----------	---	--------	---

下記のとおり請求します。

フリガナ	キョウサイ タロウ
氏名	共済 太郎
性別	男
生年月日	昭和 平成 XX年 5月 3日

基礎年金番号	1234567890
フリガナ	ヨコオケ タロウ
住所	〒012-0123 東京都 OO市 区 XX町2番地3

住所コード	
電話番号	(03) 5210-XXXX
携帯電話番号等	(090) 5210-XXXX

年金受取機関	<input checked="" type="checkbox"/> ① 老齢厚生年金と同じ年金受取機関・口座を指定
	<input type="checkbox"/> ② ①以外の年金受取機関・口座を指定

金融機関名	ゆうちょ銀行	本店(所)		口座番号(右語)	
金融機関コード		店舗コード		通帳記号(左語)	通帳番号(右語)

受給中の年金	公的年金制度名	年金種別	年金証書記号番号	受給権発生日
	厚生年金	老齢厚生	1234-567890-1130	平成 XX年 5月 2日

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

退職年月日等	退職事由	退職年月日	受給権発生日
令和 XX年 3月 31日	定年(普通) 勤労・その他	令和 XX年 3月 31日	平成 XX年 5月 2日

退職年金の繰上げ請求等	繰上げ請求年月日	過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無	有期退職年金に係る申出
	令和 年 月 日	有・無	有・無 20年 10年※ 一時金※

【氏名】
住民票記載のとおり記入してください。また、フリガナも記入してください。

【性別】・【生年月日】
①該当する性別を○で囲んでください。
②生年月日を記入してください。

【所属機関の名称】
退職時の所属機関の名称を記入してください。

【住所】
住民票記載のとおり記入してください。また、フリガナも記入してください。

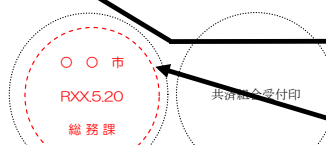
【受給中の年金】
請求者が受給権を有する年金（退職等年金給付及び停止中の年金を含む）及び請求中の年金をすべて記入してください。
①「公的年金制度名」には厚生年金等の年金制度名を記入してください。
②「年金種別」には、老齢・退職給付、障害給付、遺族給付の年金の名称を記入してください。
③「年金証書記号番号」には現在受給権を有する年金の年金証書記号番号を記入してください。また、請求中である場合は、「（請求中）」と記入してください。
④「受給権発生日」には年金証書等で確認のうえ、年金の権利が発生した年月日を記入してください。

【有期退職年金に係る申出】
有期退職年金の支給期間の短縮又は一時金で受け取ることを希望する場合は、該当するものを○で囲んでください。なお、申出欄に記載がない場合は「20年」になります。

【禁錮刑以上の処罰の有無】
禁錮刑以上の処罰の有無について記入してください。

【過去の有期退職年金一時金・整理退職一時金の受給の有無】
過去に有期一時金又は整理退職一時金の支給を受けたことがある場合は、「有」を○で囲んでください。

【所属所受付印】
所属所受付印については必須項目ではありません。



【備考】	令和 年 月 支給期決定
------	--------------